

原発再稼働・避難計画・再生可能エネに関する県議会議員選挙候補者アンケート結果

2015.3.11現在 原発ゼロをめざす島根の会

選挙区	回答者	島根原発再稼働・3号機の新規稼働に			避難計画の実効性			脱原発、省エネ、再生可能エネ社会に			意見など
		賛成	反対	考慮中(理由)	ある	ない	考慮中(理由)	賛成	反対	考慮中(理由)	
松江 定数 11	1.浅野 俊雄										
	2.細田 重雄										
	3.福田 正明										
	4.五百川 純寿										
	5.小沢 秀多										
	6.尾村 利成		○			○			○		県民の命を守ることが、県政の最大使命。危険な原発再稼働は許さない。原発を止め、再生可能エネルギー社会への普及・促進に向け知恵と力を注ぐべき。
	7.白石 恵子		○			○			○		福島で事故が起きたのは、ひとたび事故がおこれば私たちの生活を根こそぎ破壊してしまうと分かった。核廃棄物の処理方法も確立していない状況で動かせば核のゴミがたまる一方。生命と暮らしを脅かす原発は廃止し、再生可能エネルギーの技術開発に力を金を使うべき。CO2の問題はあるが、その間、火力発電を有効利用する事も可と考える。
	8.角 智子		○			○			○		福島の実情をみれば原発の再稼働はありえない。
	9.岩田 浩岳										
	10.加藤 勇										
	11.今岡 克己	○				○			○		原発はない方がよい。しかし、どのように無くすかが課題。タイムスケジュールや方法論が大切。反対運動だけでは原発は止められない。アメリカでは原発が今年になってもう3機停止した。シエール革命と呼ばれる安価な燃料が手に入るようになったからだ。原発を止めるためには日本海に無尽蔵に眠るメタンハイドレードを代替エネルギーとして活用する。そういう運動をいっしょにやろう!
	12.吉野 和彦										
浜田 定数3	13.岡本 昭二										
	14.大屋 俊弘										
	15.須山 隆										
出雲 定数9	16.佐々木 雄三										
	17.成相 安信										
	18.森山 健一										
	19.原 成充										
	20.園山 繁										
	21.池田 一										
	22.珍部 芳裕										
	23.大国 陽介		○			○			○		「原発ゼロ」にむけ全力で頑張ります。
	24.遠藤 力一										
	25.高見 康裕										
26.矢野 潔											
益田 定数3	27.田中 八州男										
	28.中島 謙二										
	29.平谷 昭										
30.下寺 共子		○			○			○		事故は収束するどころか、ますます深刻になっているのにも関わらず、政府が「東電まかせ」で健康や地球環境に対する何の手立ても取らないことに憤りを感じる。再稼働など絶対に許されない。	
31.松本 正人											
大田 定数2	32.生越 俊一	○					実効性があるものではないと困る			再生可能エネルギー社会の実現は待ち遠しいところ	現在の国内エネルギーの状況を鑑み、様々なエネルギーのベストミックスがベター。
	33.和田 章一郎										
	34.三谷 健		○			○	努力していると思われるが充分とは思えない。再稼働前提では首肯しかねる。		○		脱原発に関する県民による議論が必要と思われる。島根県議会は政府・与党の意のままになっている。私は参加型民主主義を信条とし、県民が参政できる県政を希求している。せめて住民投票を成しえたいと思う。
安来 定数2	35.嘉本 祐一										
	36.田中 明美										
江津 定数1	37.藤原 常義										
	38.藤間 恵一										
39.山本 誉		○			○			○		福島原発事故の終息のメドも立たず、使用済核燃料の処理の方針や方法も明らかにすることができない中で原発を再稼働すべきではない。原発ゼロをめざす島根の会に賛同します。	
雲南・飯石 定数2	40.山根 成二										
	41.足立 昭二										
	42.高橋 雅彦										
仁多 定数1	43.糸原 徳康										
邑智 定数1	44.洲浜 繁達										
鹿足 定数1	45.中村 芳信										
	46.村上 定陽										
隠岐 定数1	47.吉田 政司										
	48.吉田 雅紀		○	耐用年数の経った原発の再稼働は不安が残る。3号機新規稼働については、より安全性を追求したものだと思つので、現時点ではやむを得ない選択ではないか。脱原発を求め、時間が経過する必要がある。		○			○	政府の情報開示が不十分。原発は事故が起これば取り返しがつかない。長年環境問題に取り組んできたが、空気・土壌・水の汚染が起これば地域を支える農林水産業は壊滅する。原発に限らず現在の発電システムは送電ロスが大きすぎると思う。今後はより小さなエリア単位での再生可能エネルギーを追求すべき。その際のベースロード電源は石炭火力だと考え、それに水力・風力・太陽光・木質バイオマス等を組み合わせてエネルギーの安全保障を地域ごとに求めていくべき。	
選挙区	回答者	賛成	反対	考慮中	ある	ない	考慮中	賛成	反対	考慮中	
人数		2	7	1	0	8	2	9	0	1	